

## 1. 概要

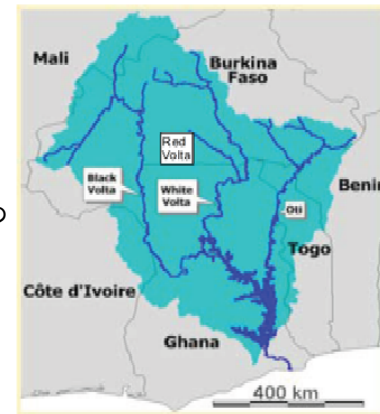
- 国土：238,540 km<sup>2</sup>（日本の約2/3）
  - 域面積が227,540 km<sup>2</sup>であり国土面積全体の95.4%
- 人口：約2,335万人
  - 人口増加率は約2%
  - 都市人口は総人口の約50%
- 首都：アクラ
  - 2百万人弱の人口を抱え、同国の政治、経済、通信、交通の中枢



## 2. 特徴

- 地理・気候
  - 大部分は低い平原地帯となっているが、南部から中央部にかけては高原地帯が広がっている。また、南東の沿岸部は温暖・半乾燥の熱帯性気候、南西部は熱帯・湿潤性気候、北部は熱帯・乾燥性気候である。
- 経済情勢
  - GDP(人口1人あたり)：690ドル
  - 主要産業：農業(カカオ豆)と鉱業(貴金属、非鉄金属)
- 水資源
  - 主に3つの水系がある：「ヴォルタ川水系」「南西河川系」「沿岸河川系」
  - ヴォルタ川はブルキナファソからガーナ共和国を經由してギニア湾に注ぐ国際河川である
  - 総水資源量は532億mm<sup>3</sup>
    - うち地表水資源量が519億m<sup>3</sup>
    - 地下水資源量が263億m<sup>3</sup>
    - 国民1人あたりの水資源量は2,278 m<sup>3</sup>となっている。
- 水利用
  - 主に地表水から取水されている
  - 水使用の約66%は農業用水
  - 水道用水が約24%、工業用水が約10%
  - 人口あたり取水量は47.96m<sup>3</sup>/年(日本の約15分の1)
  - 水需要量は約51.3億m<sup>3</sup>であり、地表水資源の全体の約13%

Volta川の  
位置図



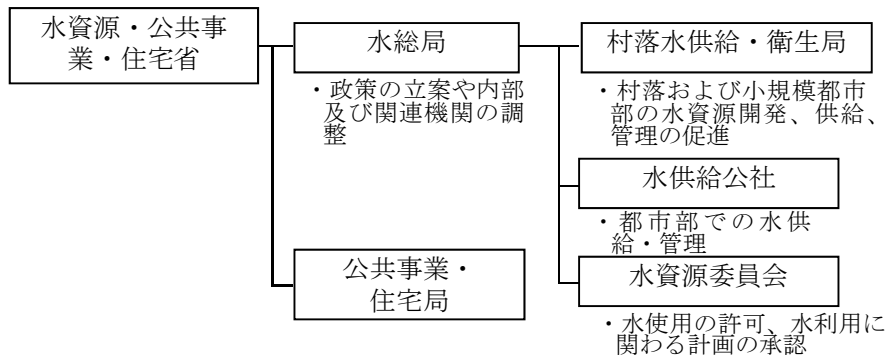
# ガーナの水に関する主な動き

## 3. 上下水道事業

- 上水道
  - 飲料水へのアクセス可能が人口比率」は、都市部では90%、農村部では71%
  - 給水人口は約708万人であり、全人口の約32%が上水道による給水サービスを受けている
  - 水道事業の無収水率は、40%
  - 都市部の水供給について、民間セクターの参入を促進
- 下水道
  - 下水道については約10%の人口が接続されている

## 4. 水に関する行政機関

- 水資源・公共事業・住宅省 (Ministry of Water Resources, Works and Housing)、
- 地方政府・地方開発・環境省 (Ministry of Local Government, Rural Development and Environment)
- 食料・農業省 (Ministry of Food and Agriculture)

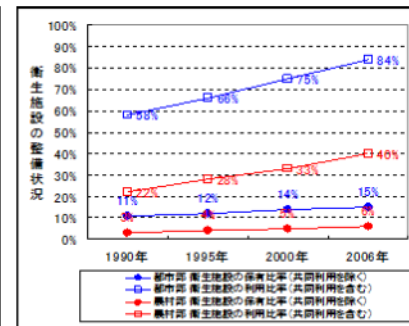
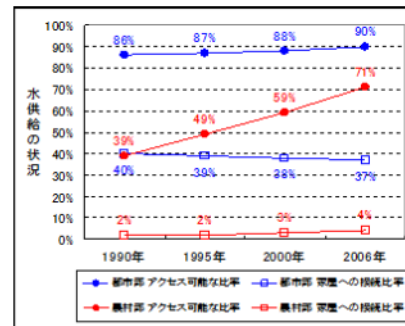


## 5. 水に関する政策

- 国家水政策
  - 目標: 現在および将来の世代に対して、最大限の社会・経済的利益を確保するために、水資源の持続可能な発展と効率的、効果的な管理・運営システムを達成する
  - 3つの重点分野: 「水資源管理(統合水資源管理)」、「都市への水供給」、「村落への水供給及び衛生」

## 6. 課題とニーズ

- 総合水資源管理
  - 主な問題は水不足、水質汚濁および洪水
- 水道事業の管理運営
  - 都市人口の増加率は水供給の普及率を上回っている
- 衛生施設・下水道の完備
  - 特に都市部の貧困地域では、劣悪な衛生環境による健康被害が多発しており、その経済コストは大きい



ガーナにおける水供給の状況と衛生施設の整備状況